

# 阪神・淡路大震災／ 災害の記憶を伝える

阪神・淡路大震災から22年目にあたる本年、災害に関わるいくつかの資料をご紹介します。震災当時の様子、あるいは復興を遂げた神戸の町に残る痕跡や、更なるまちづくりの取り組みから、災害の記憶を伝えることの意味へと思いを致していただけたらと願っております。



- |           |   |
|-----------|---|
| 1) リバイバル展 | 阪神・淡路大震災関連資料「つたえる・つながる～阪神・淡路大震災20年～」<br>2017.1.12 Th.－2.1 Th. 会場：神戸大学社会科学系図書館         |
| 2) 小企画展   | 「災害の記憶を伝える0.1：安政南海地震の記憶と文化財」<br>2017.1.12 Th.－2.1 Th. 会場：神戸大学社会科学系図書館                 |
| 3) 小企画展   | 「災害の記憶を伝える0.2：災害と文化財～阪神・淡路大震災によせて～」<br>2017.1.12 Th.－2.10 Fr. 会場：神戸大学人文科学図書館ラーニングコモンズ |
| 4) 企画展    | 「災害の記憶を伝える1：景観文化財の継承と活用～神戸港、旧居留地の事例～」<br>2017.1.31 Tu.－3.29 We. 会場：神戸大学百年記念館          |
| 5) 巡回展    | 「災害の記憶を伝える1：景観文化財の継承と活用」<br>2017.4.14 Fr.－5.24 We. 会場：神戸大学海事博物館                       |

主催：神戸大学附属図書館（1）；神戸大学人文学研究科・文学部地理学教室（2～5） 共催：神戸大学人文科学図書館（3図書展示）  
問合せ：神戸大学人文学研究科・文学部地理学教室 078-803-5535 mkikuchi@lit.kobe-u.ac.jp